

IDA JAPAN DJ CHAMPIONSHIP ルール

- ・映像審査 (youtube で応募) で予選を行い 10/20 に広島で開催される国内決勝大会への出場者を選出。
- ・テクニカルカテゴリー、ショーカテゴリーの FINAL 進出者は、エントリー映像を基に審査員が選出。
- ・出場者は DJ ミキサー、レコード針、レコード、DVS 機器一式、スリップマット、ヘッドフォンを持参。
- ・演奏の順番は抽選で公平に決定する。
- ・テクニカルカテゴリー、ショーカテゴリーの各優勝者には渡航費代として 10 万円の賞金と 12 月上旬にポーランド・クラコフで開催される IDA WORLD DJ CHAMPIONSHIP への出場権を得る。
- ・エントリーフィー ¥3,000 (テクニカル、ショー) スクラッチ・カテゴリー ¥1,000

テクニカル・カテゴリー (ソロパフォーマーの為の部門)

機材:最低でもターンテーブル 2 台、ミキサー 1 台を使用する事。必要に応じてMIDIコントローラー 1 台使用可能 (例えばMIDIモードのNI MASCHINE)

プレイ時間:予選 3 分 × 1 回 → 上位 4 名が選出 準決勝 2 分 × 2 回 決勝 2 分 × 2 回

審査基準:スクラッチ、ビートジャグリングなどのテクニック、ルーティーンの構成力、音楽性などで採点する

★ポイント★この部門はターンテーブルリストとしての技術を第一に審査します

ショー・カテゴリー (チーム及びソロパフォーマーの為の部門)

複数での参加可能

機材:最低でもターンテーブル 1 台、ミキサー 1 台を使用する事

必要に応じてMIDIコントローラーや楽器など使用も可能

(例えば MPC、NI MASCHINE、サンプラー、MIDIコントローラー、フットペダル、他にもフルートやギター、サックスなど何でも自由です。)

プレイ時間: 6 分 × 1 回

審査基準: IDA はターンテーブルの大会なので、もちろんスクラッチやジャグリングテクニックも評価に入りますがこのカテゴリーでは他の楽器の演奏技術も探求し、ターンテーブル主体にミュージシャンが 6 分の曲を演奏するイメージで新しい表現を生み出すことを推奨します

★ポイント★伝統的なターンテーブルリズムの先を行き、音楽の新しい可能性を表現してください

備考欄: 応募は 12 月上旬の IDA WORLD FINAL に出場が可能な方とする。

賞金 10 万円を超えた部分の渡航費、交通費、宿泊費、食費などは全て自己負担になります。

(昨年の場合 5 泊 6 日、渡航費 + 食費 + 宿泊費、一人あたり、約 150,000 円)

テクニカル、ショーカテゴリーで使用する TECHNICS ターンテーブル MK3D は常備、他の機材を使用される方は事前に連絡ください。ミキサーの指定はありません。

youtube 審査はテクニカル・ショーカテゴリー共に **3 分**の動画 URL をエントリーフォームから送って下さい。

youtube 設定は必ず「限定公開」とし、IDA 本部以外には非公開とする。